

業界動向を調べたい

新しく事業を始める場合や新規業界への参入、あるいは就職・転職活動では、特定の業界・業種の今後の動きや見通しを知ることが必要です。各種レポートや統計情報など、業界動向を調べる際に役立つ資料・情報を紹介します。

<もくじ>

- 1 一般的な業界動向について調べる
 - 1-1 書籍(雑誌・統計書も含む)
 - 1-2 データベース
 - 1-3 インターネット
- 2 新潟県・市の業界動向を調べる
 - 2-1 書籍(雑誌・統計書も含む)
 - 2-2 データベース
 - 2-3 インターネット



(キャラクターデザイン 高橋郁丸)

※【 】内は中央図書館の請求記号です。お探しの際は、図書館職員にお尋ねください。

▼1 一般的な業界動向について調べる ▼

▼1-1 書籍▼

資料名 / 著者名	出版情報	場所 / 請求記号
『業種別審査事典』全9巻	(社)金融財政事情研究会 2008年	2階 ビジネス 【KA338.5 キョ】
収録業種数 1290 業種と多岐にわたる業種の解説から業界動向など詳細に記載。業種情報を探るうえでの基本的な事典。4年毎に発行。		
『業種別業界情報』	経営情報出版社 2010年	2階 ビジネス 【KA603.6 キョ】
収録業種数 350 業種の業界動向を収録した事典。最近の業界動向やマーケットデータ、業界特性などを収録。巻末には、主な中小企業関係機関一覧があり、全国の中小企業支援センター、商工会議所、商工会連合会などの一覧も収録。		
『会社四季報業界地図 2010年版』	東洋経済新報社 2009年	2階 ビジネス 【KA602.1 カイ】
『日経業界地図 2010年版』	日本経済新聞出版社 2009年	2階 ビジネス 【KA602.1 ニツ】
会社四季報、日本経済新聞記者が独自の視点で業界動向を解説。また会社四季報は今後の業界動向を天気で表す業界天気予報も特徴。		
How-nual 図解入門業界研究シリーズ 『最新通信業界の動向とカラクリがよーくわかる本』他	秀和システム 2010年他	2階 ビジネス 【KA694.2 ナカ】他
秀和システムが発行している How-nual 図解入門業界研究シリーズで、業種別に発行している。各業界の最新トレンドを紹介するほか、業界の仕組みや動向を紹介。		
『平成20年 工業統計表』	経済産業省 2010年	2階 参考 【R505.9 コウ】
経済産業省が毎年本調査を実施。調査対象は、日本標準産業分類の『大分類 E-製造業』に属する事業所。調査結果の概要解説と産業別統計や従業者規模別統計など多岐にわたる統計資料を収録している。		

『平成 19 年度 商業統計表』	経済産業省 2009 年	2 階 参考【R670.5 シヨ】
<p>経済産業省が 5 年毎に本調査を実施。調査対象は、日本標準産業分類の『大分類 J-卸売・小売業』に属する事業所。調査結果の概要解説と産業毎の事業所数や従業者数、年間商品販売額等多岐にわたる統計資料を収録している。</p>		
『平成 21 年度 商業販売統計年報』	経済産業省 2010 年	2 階 参考【R670.5 シヨ】
<p>経済産業省が毎月実施している「商業動態統計調査」をまとめたもの。全国の卸売業と小売業を対象に、商品販売額、商品手持額、従業者数、売り場面積などを調査。商業販売額・卸売業販売額・小売業販売額の動向の概況解説と統計表(商業販売、大規模卸売店販売等)を収録している。</p> <p>また、経済産業省のサイト(http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/syoudou/index.html)では毎月の調査結果速報をみることが出来る。</p>		
『平成 20 年 特定サービス産業実態調査報告書』	経済産業省 2010 年	2 階 参考【R673.9 トク】
<p>経済産業省が毎年本調査を実施。調査対象は、日本標準産業分類の「大分類 H-情報通信産業」,「大分類 K-金融・保険業」など 21 業種。業種別に調査結果の概要解説と産業毎の事業所数や従業者数、年間商品販売額等多岐にわたる統計資料を収録している。</p>		
『ビジネス調査資料総覧 2010』	日本能率協会総合研究所 2009 年	2 階 参考【R675 ビジ】
<p>農林・水産、鉱業・エネルギーなど各産業の「調査」を行う上で必要な既存資料、機関・団体等の情報を記載。官公庁や団体・調査機関から公表された各種資料の目録情報を得ることができる。</p>		

※新潟の企業情報を調べる場合は、調べて知って「にいがた」再発見♪パスファインダーvol.4「新潟の会社を調べたい」をご覧ください。

▼1-2 データベース▼

データベースタイトル	
JRS 経営情報サービス	「業種業界情報」で、様々な業種の動向レポートを見ることができる。
日経テレコン21	日経各紙の記事検索のほか、統計情報や売れ筋商品情報を得ることができる。
ELDB	専門新聞、専門雑誌の記事検索が可能。銀行や研究所などのレポートも採録されている。
日外 MAGAZINE PLUS	一般雑誌、業界雑誌の雑誌記事・論文の検索が可能。(検索結果は見出しと書誌情報のみとなるため、本文が必要な場合は国立国会図書館へ複写依頼が必要になる。)
<p>☆データベース検索のヒント☆</p> <p>新聞記事データベースで特定の業界動向を調べるには、キーワードの選び方が重要です。</p> <p>例えば…コンビニエンスストアの動向や市場を調べたいとき、「コンビニ」+「動向」「市場予測」という以外に、「セブンイレブン」「ローソン」などのキーワードを加えて検索してみると、検索結果にも違いが出ます。</p> <p>“新聞・雑誌記事の見出しや文中で使われていそうな言葉”を想像して、いろいろなキーワードで検索してみてください。</p>	

▼1-3 インターネットで調べる▼

WEBサイト名	URL
J-Net2 1 中小企業ビジネス支援サイト 業種別スタートアップガイド	http://j-net21.smrj.go.jp/establish/startup/top.html 創業希望者を対象に、200以上の業種についての動向や立ち上げの際の留意点等を掲載。
国立国会図書館 リサーチ・ナビ 業界動向一般	http://rnavi.ndl.go.jp/business/entry/post-2.php 一般的な業界動向を調べるためのガイド。情報源の解説も詳しく、分かりやすい。インターネット情報もリンクが貼られているものが多く、大変充実している。

国立国会図書館 リサーチ・ナビ 産業情報ガイド	http://rnavi.ndl.go.jp/business/post.php 各種業界の情報源のガイド。取りあげられている業界は広範囲にわたり、更新頻度も高い。ホットピックスとして、主要ビジネス新聞、雑誌に掲載された各産業に関する最新動向や情報も定期的にアップされている。
帝国データバンク 統計・レポート	http://www.tdb.co.jp/report/index.html 景気動向調査、マクロ経済見通し、業界動向など帝国データバンクが調査したレポートやデータ分析の結果が掲載されている。
日経BP社 IT Pro	http://itpro.nikkeibp.co.jp/ittrend/index.html 日経BP社が運営するIT関係の総合情報サイト。各業界動向に関するニュースや各企業のプレスリリースをもとにした市場調査の記事をみることができる。

(インターネット情報は2011年3月20日確認)

▼2 新潟県・市の業界動向について調べる▼

2-1 書籍▼

資料名 / 著者名	出版情報	場所 / 請求記号
ホクギンMonthly (月刊)	ホクギン経済研究所	2階 郷土雑誌コーナー
<p>特集や連載記事において、各種業界のレポートあり。また、「新潟県経済の動向」「県内主要産業の動向」では、県内経済の傾向・見通しについて概略が記されている。ホクギン経済研究所のサイト(http://www.heri.co.jp/#1)では、記事の一部を見ることが出来る。</p>		
ホクギン Quarterly(クォーターリー) (季刊)	ホクギン経済研究所	2階 郷土雑誌コーナー
<p>毎月特定のテーマを取りあげ、現状や事例、課題など具体的な内容のレポートを掲載。巻末の「ホクギン県内景気動向調査」では、県内の製造業、卸・小売業、サービス業、建設業の動向が簡潔にまとめられている。</p>		
ニイガタ地域経済指標 (月刊)	新潟県統計協会	2階 郷土雑誌コーナー
<p>県統計課が発表する統計数値のほか、主な業種別に関連がある統計情報を収録。解説は少ない。月刊誌のため、最新の動向を知ることができる。新潟県統計BOXのサイトでは、同内容が掲載されており、PDFやExcel形式でダウンロードもできる。(http://www.pref.niigata.lg.jp/tokei/1196871355704.html)</p>		
センター月報 にいがたの現在(いま)・未来(あした) (月刊)	新潟経済社会リサーチセンター	2階 郷土雑誌コーナー
<p>特集や連載記事において、各種業界のレポートあり。また、「グラフで見る県内経済」「主要経済指標」といった統計データも。新潟経済社会リサーチセンターのサイト(http://www.rcn.or.jp/)より、主要経済指標をExcel形式でダウンロードできる。</p>		
平成21年度上期 新潟市景況調査	新潟市	2階 郷土 【NG335.3 ニイ09】
<p>市内の2000事業所を対象に、平成21年4月～9月までの状況について調査結果をまとめたもの(有効回答率55%)。業種別の景況調査あり。</p>		

▼2-2 データベース▼

データベースタイトル	
日経テレコン21 (再掲)	日本経済新聞新潟の地方経済面も検索対象としている。
ELDB(再掲)	1998年1月1日以降の新潟日報の記事も検索できる。ただし対象となるのは、経済・産業関連や県政上の大きなニュースなどに限られる。

▼2-3 インターネットで調べる▼

WEBSITE名	URL
新潟市ホームページ 統計情報	http://www.city.niigata.jp/info/somu/toukei/n-stat/index.html 商業統計調査や工業統計調査など、各種統計調査の結果(新潟市分)をエクセルまたは csv 形式でダウンロードできる。
新潟県統計 BOX 統計データ分野別 (経済・労働)	http://www.pref.niigata.lg.jp/tokei/1201194040573.html 新潟県統計課のページ。商業統計調査や工業統計調査など、各種統計調査の結果(新潟県分)を掲載。エクセル形式でダウンロード出来るものや、国の各省庁のページにリンクが貼られているものも有り。
関東財務局 新潟財務事務所	http://www.mof-kantou.go.jp/niigata/frames/keizai/index.htm 「経済分析・統計」として、3カ月毎に県内経済情勢報告を掲載。また、法人企業景気予測調査結果の新潟県分も掲載。
日本銀行新潟支店	http://www3.boj.or.jp/niigata/ 「支店公表資料」として、県の金融経済動向や県企業短期経済観測調査などのレポートが掲載されている。

(インターネット情報は 2011 年 3 月 20 日確認)



図書館では、資料・情報を使って、皆さんの疑問や課題を解決するお手伝いをしています(レファレンスサービス)。お気軽に、図書館職員にお声がけください。